

プレスリリース

令和7年12月 日発信

報道関係 各位

周南公立大学×山口県住宅課 「これからの空き家トークイベント」開催
— 学生と地域が挑む“空き家利活用”の未来、ゲストは古民家再生のプロフェッショナル —

周南公立大学地域福祉学習センターは、山口県住宅課と共催で、空き家問題に関心を持つ地域住民・学生・行政関係者・不動産や建築業界の方々を対象に、「これからの空き家トークイベント」を開催します。本イベントでは、空き家問題に対する新しい視点を提示し、地域と学生が共に考える場を創出します。

【注目ポイント】

・学生が自ら結成！「やまぐちリカツ部」活動報告

福祉学科・協野地域ゼミ(2年)の学生たちが、約5か月間にわたる勉強会・見学会・ワークショップを通じて学んだ「空き家の現状と利活用」について成果を発表します。

・ゲストトーク：塩満直弘氏(古民家再生のプロフェッショナル)

ゲストハウス「ruco」や下関市阿川駅のリユースプロジェクトなど、地域資源を活かした事業を展開する塩満氏が、空き家活用とまちづくりの可能性を語ります。

・学生×ゲストのトークセッション

地域課題に挑む学生と、実践者によるリアルな対話。空き家問題を「自分ごと」にするきっかけを提供します。

【なぜ今、空き家問題なのか？】

山口県内でも増加する空き家は、防災・景観・地域活性化に直結する課題です。「やまぐちリカツ部」は、空き家を“負の資産”ではなく“地域の資源”として活かす方法を模索してきました。このイベントは、地域と大学が共に未来を描く実践型プログラムです。

【開催概要】

日時：2025年12月21日(日)13:30～15:30(開場 13:00)

会場：周南市役所 1階多目的室

参加費：無料

定員：80名(先着順・要申込)

申込締切：12月15日(月)

申込方法：チラシ記載の二次元コードからお申し込みください

※同日10:00～12:00には、周南市主催「空き家無料相談会」も開催(要予約)。

＜本件に関するお問い合わせ＞

取組の内容について：周南公立大学人間健康科学部福祉学科 教授 脇野 幸太郎

E-mail：wakino24@shunan-u.ac.jp

取材・報道について：公立大学法人周南公立大学 経営企画部経営企画課広報室

TEL：0834-28-6880 E-mail：koho@shunan-u.ac.jp

参加無料

これからの 空き家 トークイベント

12月21日

(日) 13:30~15:30

会場

周南市役所 < 1F 多目的室 >

〒745-8655 山口県周南市岐山通1丁目1

同日開催 10:00~12:00 周南市主催 空き家無料相談会 (要予約)

誰もが直面する可能性のある「空き家」の問題。今ある住宅を空き家にしないために、みんなで考えてみませんか？

やまぐちリカツ部報告会



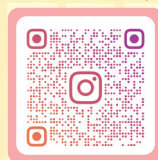
周南公立大学生で構成する「山口県の空き家の利活用を考える部」=

「やまぐちリカツ部」が約5か月にわたる勉強会や見学会、ワークショップを行なって見た空き家の現状や利活用についての報告会も開催！

やまぐちリカツ部
の活動報告はこちら！

Instagram:

yamaguchi_rikatsubu



トークショー

guest



<theme>

誰もが主役になれる まちづくり

塩満 直弘

1984年山口県萩市生まれ。

海外生活を過ごし、2013年に萩ゲストハウス「ruco」を開業。2019年に(株)haseを創業し、2020年にはJR西日本と連携して下関市阿川駅をリユースした小さなまちのkiosk「agawa」をオープン。2022年4月より(株)hase代表兼(株)Backpackers' Japan取締役CCOを務め、同年8月には下関市角島近くに四季の茶屋「uttai」を開いた。

トークセッション

speaker

兼頭のぞみ



やまぐち
リカツ部

guest

塩満 直弘

やまぐち空き家利活用アンバサダーを
担当する兼頭のぞみが、
スピーカーとして登場！



どなたでもご参加いただけます！

お申し込みはこちら

定員：80名 ※先着順・要申込

申込締切：12/15月